

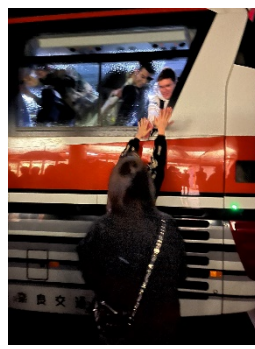
11/17 (金)

長かった日本滞在も今日が最終日。

2、5限目はフランス語。3、4限目は授業体験。2時間目にはアンケートに答えて、この約2週間を振り返りました。終わりのSHRでは姉妹校生も参加し、一緒に写真を撮ったりプレゼントを渡したりして交流しました。一緒に過ごした時間は短かったですが、すっかりクラスに馴染んでいる生徒も多く見受けられました。放課後、最後のクラブ体験をする生徒もいました。



集合時間の午後6時が近づくと、ホストの方々が次々と来校されました。大会議室での荷物の最終チェックを終えてから、国際交流ホール前に駐車中のバスに積み込んでいきます。あちこちで姉妹校生たちがホストの方々や生徒たちと堅くハグしています。もう号泣です。姉妹校生たちは再会を約束してバスに乗り込み、小雨の降る中バスは関西空港へと出発しました。遅い時間にも関わらず残っていた生徒も先生方も、バスが見えなくなるまで見送りました。その後、11時20分発の飛行機で姉妹校の皆さんは帰国の途に就きました。無事にフランスに到着されることをお祈りいたします。



4年ぶりに再開されたフランス姉妹校の来校は、本校生徒・教員とホストの方々の心に「かけがえのない瞬間」を数多く残してくれました。国が違うが故の気づき、同じ人間であるが故の共感等、そのいずれもが触れ合った双方の「心の財産」になっていくことでしょう。

今回の受入れにご協力いただいた本校生の皆さん、ホストの皆様とその関係者の方々、またプログラム運営側でご協力いただいた先生方、地域の皆様に深く感謝申し上げます。

中学生の皆さん、本校でこのようなすばらしい体験をしてみませんか？ 来年度はアメリカ姉妹校の皆さんが来校される予定です。ぜひ一緒にアメリカの方々と触れ合いましょう！